



神奈中情報通信



(株)神奈中情報システム TEL:0463-22-8804 FAX:0463-22-8815

■■この「神奈中情報通信」は、私たちと何かのご縁があったかたにのみ、差し上げている通信誌です。■■

◆大山ケーブルカーの引退◆

こんにちは！お世話になっております。神奈中情報システムの米山です。今回は私が担当です。よろしくお願いいたします。



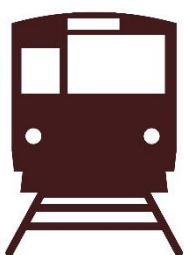
さて、以前、神奈中情報通信第15号(平成26年12月)のときに「私の住まいの伊勢原市にあります観光地のひとつの大山(おおやま)に、行って来ました。中腹に阿夫利(あふり)神社という雨乞いの神社があるのですが、そのもみじの紅葉が絶景で・・・(中略)下りは疲れもあったのでケーブルカーに乗ろうと思ったのですが、なんとケーブルカーが1時間待ち・・・。仕方がないので自分たちの足でそのまま下り・・・」といったことを書かせていただきました。

そして、そのとき乗ることができなかった大山ケーブルカーが実は今年50周年を迎えまして、先日、フジテレビのニュースでもやっていたのですが、車体の老朽化が進み、また車体だけではなくマクラギや全体の設備の老朽化にともない、現在の車体が50年の歴史を持って引退ということになりました。

50年の間に2500万人もの人たち(その中には当時小学生だった私も含まれています)を運んだケーブルカー。5月18日から9月30日まで大規模設備更新工事のため、運休となりました。

10月1日に新車両がデビューします。そのデザイン設計は小田急ロマンスカー・VSE(50000形)、MSE(60000形)、箱根登山鉄道・アレグラ号(3000形)などを手掛けた岡部憲明さんが担当されるとのこと。

大山観光電鉄さんのホームページには、その新車両のデザインが出ています。



グリーンにゴールドと、グリーンにシルバーの2種類。また、車体前面及び屋根面に大型曲面ガラスを採用し、開放感あふれる眺望を満喫できるようになっています。(なかなか言葉では表現が難しいので、是非、大山観光電鉄さんの(2枚目へ→)

(続き→) ホームページをご覧ください(笑))

ちなみに、素朴な疑問ではあるのですが、そのケーブルカーを普通の平地の線路に運ぶわけではなく、山の上に運ぶわけで、トレーラーで行けるところまで行くのだと思いますが、そこから出発地の駅までまだ数百メートルあります。いったいどうやって運ぶのか??いろいろ想像を膨らませているのですが、なかなか思い浮かびません…。

というわけで、この新車両がデビューするのがちょうど秋の紅葉のシーズンですので、楽しみがまたできたなあと思っています(笑)。



最後に、この大山観光電鉄さんの今回の大きな取り組みによって、伊勢原市を含めて、相乗効果で、たくさんの方が来てくれたらいいなあと思っています(笑)。

◆発行者コラム◆

以前、神奈中情報通信第9号のときに、私の娘が向上高校に通っていて、そのときの野球部が強く、決勝で横浜高校と対戦しましたと書かせていただきましたが、その強豪横浜高校の渡辺監督(70)が、今夏限りで退任されるというニュースをご覧になられた方もいらっしゃるかと思います。春夏合わせて5度の甲子園優勝を果たした名将。長年の激務による体調不良が理由とのことではありますが、球場でその姿を見ることができなくなってしまうのは、とても寂しく思います。最後の夏、ぜひとも有終の美を飾っていただきたいと思います。



余談ではありますが、その渡辺監督のいとこの方がされているレストランが、当社の近くにあり、そこには松坂選手たちが甲子園で優勝したときの記念ボールが飾られています。米山

■この通信がご不要の方は1枚目をそのままFAXしてくださいませようよろしくお願いいたします■

【発行元】

 株式会社
神奈中情報システム

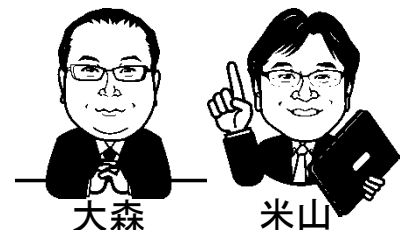
バス事業者、旅客・貨物輸送事業者が求めるシステムの構築から運用までをサポート!

株式会社神奈中情報システム

〒254-0811 神奈川県平塚市八重咲町7番35号

TEL:0463-22-8804 FAX:0463-22-8815

発行責任者:神奈中情報システム



大森

米山